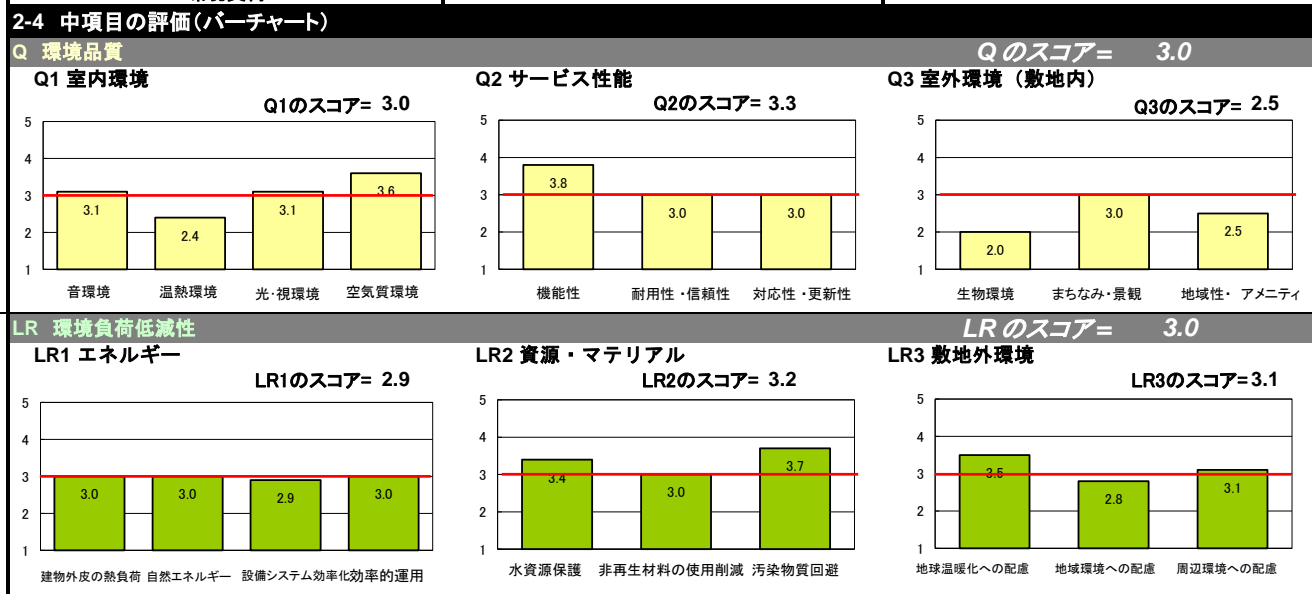
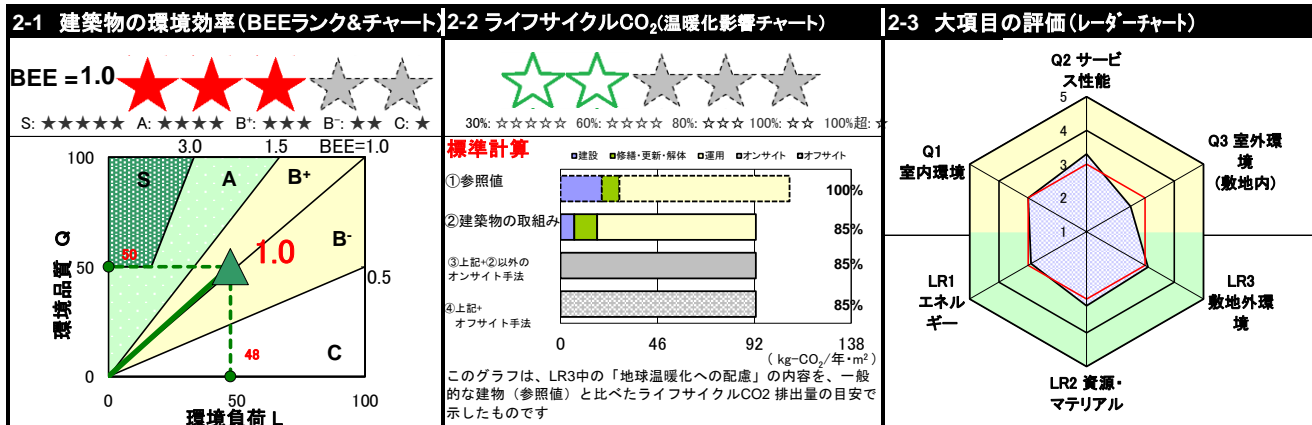


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)藤沢市藤沢北口 新築工事	階数	地上11F
建設地	藤沢市藤沢字中横須賀1034番5地1筆	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	90 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年2月 予定	評価の実施日	2018年11月8日
敷地面積	445 m ²	作成者	株式会社DAN総合設計
建築面積	252 m ²	確認日	2018年11月8日
延床面積	2,637 m ²	確認者	株式会社DAN総合設計



3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
敷地境界線を積極的に緑化し、修景に配慮した計画としている。		
Q1 室内環境 専用部分について、遮音性に配慮し、高い昼光率を確保するなど、室内環境の向上に努めている。	Q2 サービス性能 住宅性能評価における劣化対策等級3としている。	Q3 室外環境(敷地内) 標準的な配慮を行っている。
LR1 エネルギー 潜熱回収型ガス給湯器を採用している。 LED照明設備を設置している	LR2 資源・マテリアル 標準的な配慮を行っている。	LR3 敷地外環境 標準的な配慮を行っている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される